

「第 33 回技能グランプリ」 出場選手成績について

全国から選抜された一級技能士等の中で特に優れた技能者が技能の日本一を競う「第 33 回技能グランプリ」が、令和 8 年 2 月 27 日（金）～3 月 2 日（月）の 4 日間、インテックス大阪（大阪市住之江区）他 3 会場で開催されました。

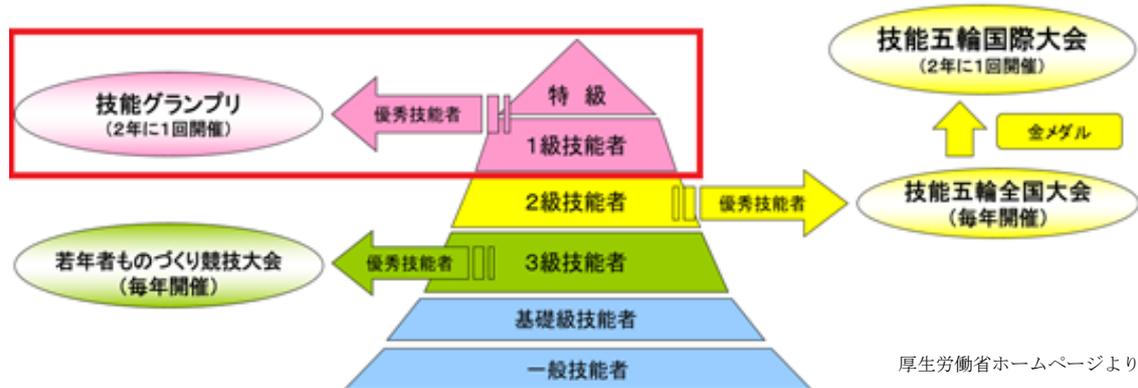
広島県選手団からは、造園職種で金賞（日本一）に輝いたほか、銅賞に 1 名、敢闘賞に 1 名の計 3 名が入賞しました。

1 広島県選手入賞状況（2 職種 3 名）

成績	競技職種	名前	所属事業所名	職種別参加選手数
金賞	造園	藤井 幹太	風林造園	10
銅賞	造園	瀬川 貴登	共庭社	10
敢闘賞	建築大工	小山 大輔	小山建設	37

2 第 33 回技能グランプリの概要

- (1) 開催期間 令和 8 年 2 月 27 日（金）～3 月 2 日（月）
- (2) 開催場所 インテックス大阪（大阪市住之江区） 他 3 会場
- (3) 主催 厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会
- (4) 競技職種 30 職種
- (5) 参加人数 430 人（うち広島県参加選手：7 職種 8 名）
- (6) 参加資格 次のいずれにも該当する者
 - ・技能検定の特級、一級又は単一等級の技能士であること。
 - ・都道府県職業能力開発協会会長又は都道府県技能士会連合会会長から中央職業能力開発協会会長に推薦された者であること。
 - ・過去のグランプリにおいて、同一職種で第一位となったことのない者であること。
- (7) その他 昭和 56 年度に第 1 回大会を開催、平成 14 年度からは隔年で開催。



厚生労働省ホームページより抜粋

厚生労働省ホームページより抜粋